

図式を使って割合問題を確実に解く (指導案)

教師からの説明・課題提示・支援	生徒の学習活動
<p>教師からの説明 (15分)</p> <p>割合の問題に強くなろう</p> <p>問1 ある学年の生徒全体は80人です。 そのうち男子は40%です。男子は何人でしょう。</p> <p>全体80人、男子40%、男子□人</p> <p>「2段テープ図」と式を晩書して説明</p> <p>式 $80 \times 0.4 = \square$</p> <p>問2 全体80人、男子32人、男子□%</p> <p>問3 男子32人、男子40%、全体□人 (裏ワザ $\square \times 0.4 = 32$)</p> <p>問4 男子32人、女子60%、全体□人</p> <p>理解確認 (10分)</p> <p>類題を提示。</p> <p>問5 定価800円、値引20%、値引□円</p> <p>問6 ヒット210本、打率0.300、全体□回</p> <p>問7 水600cc、カルピス20%、全体□cc (机間指導により、確認、教示)</p> <p>理解深化 (15分)</p> <p>問8 男子は30人います。女子の人数は、男子の人数の80%です。全体では何人いるでしょう。</p> <p>まず、図を描いてから、解いてみよう。 「問1～4とどこが違うでしょう?」。 「全体=1タイプ」と「部分=1タイプ」</p> <p>「定価、原価、利益」という言葉を使って、「部分=1タイプ」の問題を作ってみよう。</p> <p>自己評価 (10分)</p> <p>今日の問題を振り返り、式を隠して言えるかどうか確かめよう。「おわりに」記入。</p>	<p>問題を音読する。</p> <p>プリントに、図と式を記入する。</p> <p>問題レベル * (1つ星) をつける</p> <p>問題レベル *</p> <p>問題レベル **</p> <p>問題レベル ***</p> <p>図と式をかいて、グループでお互いに説明する。</p> <p>問題レベルをつけてみる。 式がすぐ言えない問題には?をつけておく。</p> <p>2段テープ図を描く。(どこが1かに注意) 自力で考えてから、グループ内で相談する。 いろいろな考え方: $30 \times 0.8 = 24$ $24 + 30 = 54$ または $30 \times 1.8 = 54$</p> <p>2段テープ図で、3者の関係をとらえる。 「原価=1」とすることに気づく。</p> <p>「大事だと思ったこと」「まだよく分からないこと」などを記述</p>